

New! 東大野球部

メールマガジン

Vol.07

いよいよ

9月に入ったというのに、依然猛暑が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。いよいよ今週末から東京六大学野球秋季リーグ戦が始まるということで、部内の緊張感も高まってまいりました。初戦の相手は昨季優勝の慶大ということで、手ごわい相手ではありますが、4季ぶりの勝利をなんとかしてでもつかみたい強い気持ちで、戦ってまいります。変わらぬご声援を、よろしくお願いいたします。

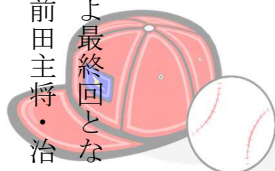
東大野球部 今後の予定

〈秋季リーグ戦〉

9月11日	慶大 11:00 東大	法大 13:00 早大
12日	早大 11:00 法大	東大 13:00 慶大
18日	明大 10:30 東大	法大 13:00 立大
19日	立大 10:30 法大	東大 13:00 明大
25日	慶大 10:30 立大	早大 13:00 明大
26日	明大 10:30 早大	立大 13:00 慶大

僕の野球人生 (最終回)

特集「僕の野球人生」も今回でいよいよ最終回となりました。最後までということで今回は、前田主将・治主務を特集します。



前田 善博(四年主将・投手)

自分が野球を始めたのは小学校三年生のときに少年野球チームに誘われたのがきっかけです。それから中学、高校の6年間もずっと軟式野球を続けてきました。(高校には軟式野球部しかありませんでした)

高校一年生の夏には加藤先輩(モリ)がエースとして活躍し、軟式野球の全国大会に出場することができました。幸運にも自分はサードのスタメンとして試合に出場していたのですが、鹿児島実業との一回戦、自校一点リードし延長12回裏、2死満塁、カウント2-1-3という劇的な場面で最後の打球を自分が暴投したため逆転サヨナラ負けを喫してしまいました。自分のふがいなさ、先輩への申し訳ない気持ちを感じたこの試合が自分の中では今でも強く心に残っています。そのため自分は、さらにレベルの高い野球の試合で勝つ喜びを感じたいと考えるようになりました。その時に鬼原が挙げている、東大対慶應の試合を生で観戦し、「東大で野球をしよう」と決心しました。

大学に入ってからシーズンが終わり、残りのはたうたの1シーズンです。まだまだレベルの高い野球の試合で勝つ、ということは実現出来ていませんが、最終シーズンに実現出来るよう全力を尽くします。

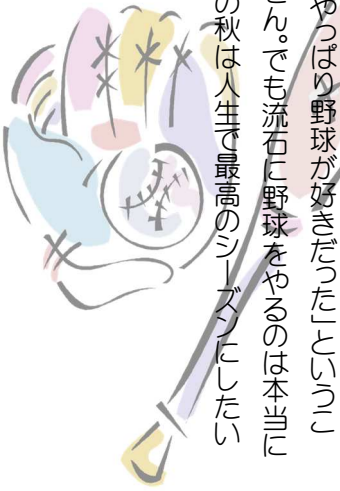
←春季リーグ戦で登板する前田投手。われらが頼れるキャプテンです☆



治 正人(四年・主務)

今だから言える(書ける)ことですが、我ながら良く大学まで野球を続けたなという気持ちの片隅にあります。

とこの僕が野球を始めたのは小学3年生の頃。その理由は「単に兄が野球をやっていたから」というだけで「プロ野球選手になりたい!」という強い気持ちはありませんでした。当時の僕は体力もなく「中学に入ったら野球はもうやらない。だから今だけ頑張ろう。」と思って少年野球をやりました。中学では野球はしないつもりでしたが、周りに流されて野球部に入部。中学でもそのモチベーションは変わりませんでした。「中学で野球は最後。だから頑張ろう。」それでも何故か高校でも野球部。「甲子園を目指せるのも人生で一度つきり。これだけ一生懸命野球をやるのはもう最後かな。」そう思っていたはずが大学でも野球部。なかなか踏ん切りを付けられず、今の今まで野球をやってきた気がします。



←真剣な眼差しで試合を見つめる治主務。凛々しいですね!



編集後記

さて、「僕の野球人生」と題して四年生にこれまでの野球に関する思い出を中心に語ってもらいましたが、いかがでしたでしょうか?

メルマガリニューアル後初の特集は、今季を最後に引退を迎える最上級生特集ということで、vol.02から六回に渡ってお届けして参りました。皆様にも、最終シーズンにかける熱い思いを感じて頂けたら、また、幸いです。

次回からも新たな特集を組んで、なかなか知ることの出来ない情報をお伝えして参りたいと思います。どうぞお楽しみに!

お問い合わせ先

T 113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮

TEL & FAX 03(3811)5800

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等がございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

